

PM学会四国支部・日本経営システム学会中四国支部 6 月度研究会記録

日 時： 2010 年 6 月 29 日 (水) 14 : 00 ~ 16 : 00
場 所： 香川大学幸町北 (教育学部) キャンパス 研究交流棟 5 F 研究交流スペース
主 催： プロジェクトマネジメント学会四国支部
香川大学地域共同研究センター技術交流協力会プロジェクトマネジメント研究会
講 演： 「見えない PM、パーソナル PM の役割と重要性」
講 師： プロジェクトマネジメント学会常任理事
PM ラボラトリー代表 (元日本 IBM 専務取締役、前東京大学特任教授)
富永 章氏
出席者： 39 名
司会進行： 板倉 宏昭 (四国支部事務局)

内 容：

四国支部 岩尾支部長の挨拶に続き、香川大学大学院地域マネジメント研究科の非常勤講師も務めていただいている PM ラボラトリー代表 (元日本 IBM 専務取締役、前東京大学特任教授) 富永 章氏による公演があった。(約 100 分)

パーソナル PM は個人のためのものと考えられがちだが、どんなプロジェクトでもメンバー一人一人の約束履行の上に成り立つことを忘れてはならない。意思をもつ個人によって構成されるものであるから、全体を貫く論理だけでは済まない。個人 PM の追究理由はそこにもある。研究会は個人目標達成にモダン PM 手法をどううまく使うかからスタートしたが、その範囲で済む領域ではないことも明確になった。

今プロジェクトマネジメントは世界的にどこへ向かっているのか、本学会のパーソナル研究会が独自に追究している「パーソナル PM」の研究はどの程度進みどんな成果が出ているか、上手に遂行されるパーソナル PM の特性は何か、個人が強い動機を抱き維持するにはどうするか、何を習慣づけるべきかについて、PM をとりまく様々な動向の中で、現在までのパーソナル PM 研究の成果、見えにくいパーソナル PM の実像を示していただいた。

続いて、質疑応答・ディスカッションでは 3 人の方から質問があった。(約 20 分)

講師の富永様には、的確なご回答を頂き、活発な討論が行われた。

事務局 (板倉) から、四国支部総会・年次大会、入会案内や香川大学地域マネジメント研究科入学試験日程のご案内を行った。

研究会終了後、香川大学生協にて懇親会を実施した。

以 上